

平成29年8月31日
(資料提供)

(事務担当)
所属名：農林総合研究センター
農業試験場 総合研究部
病害虫防除室
直通：257-6972

平成29年度病害虫発生予報第6号について

今後、発生が予想される 大豆、果樹、野菜・花きの病害虫の発生時期や発生量、防除上の注意事項などを掲載する。

1 予報期間 9月上旬～9月下旬

2 予報内容

(1) 大豆

葉焼病の発生は**多**と予想される。病原菌は風雨によって飛散する。発病が認められたら、直ちに防除を行う。

ハダニ類の発生は**やや多**と予想される。発生初期に防除を実施する。

(2) 果樹

ナシ黒斑病の発生は**やや多**と予想される。ポリオキシンおよびジカルボキシイミド剤は耐性菌が県内に広く分布しているため、散布回数はそれぞれ年1回にとどめる。

リンゴ斑点落葉病の発生は**やや多**と予想される。予防防除を徹底する。

カメムシ類の発生は**多**と予想される。飛来初期の防除を徹底する。

(3) 野菜・花き

軟腐病の発生は**やや多**と予想される。傷口や害虫の食害痕から病原菌が侵入するので、害虫防除や強い風雨後の防除を徹底する。

シロイチモジヨトウの発生は**多**と予想される。突発的に発生する場合が多いので注意する。若齢幼虫の防除を徹底する。

オオタバコガの発生は**やや多**と予想される。若齢幼虫の防除を徹底する。